

3~4月争闘のとりくみを決定

委員長定期報告の1 31才6回定期委



83, 3, 14
No. 1289

国鉄千葉動力車労働組合
千葉市要町二一八(動力車会館)
(鉄電)二九三五六・(公衆)05522七二〇七

動労千葉は三月十一日、第六回定期委員会を開催し「83春闘を中心とする取り組み」について、満場一致で決定しました。

中江一北原選挙に勝利し、83春闘政治決戦に勝利しよう！関川委員長あいさつ！

委員会は議長に幕張支部の滝口委員を選出して始めました。

冒頭、関川委員長は「敵の労働運動破壊、春闘分断攻撃、そして『一坪再共有化運動』による反同盟分断攻撃を絶対許さず、83春闘・政治決戦を闘い中江・北原の必勝を勝ち取り動労千葉健在を全国に示そう」と挨拶しました。

つづいて、千葉市より県議選に立候補する市川福平氏より連帯のあいさつを受け、ただちに議事に入りました。最初に、片岡執行委員より、「82秋年闘争」、「検修下回り合理化反対闘争」、「反弾圧・公判闘争」などの経過報告が提案され、協約協定締結を含め質疑をうけた後、承認されました。

なんとしても勝利をかちとる！中江顧問が決意表明・動労千葉に連帯して闘う！北原氏がメッセージ

船橋市議選の渦中からかけつけた中江顧問からは、「皆さんの物心両面の御支援で決戦の陣営は整った。中曽根の軍事大国化、不沈空母を目指す反動攻撃に丸となって勝利しなければならぬ。船橋を反核・護憲の街にし、それを全国へ拡大するために闘う」との決意表明をうけました。また成田市議選を闘う北原氏からの「動労千葉と連帯し、全力をつくして勝利を勝ちとる」とのメッセージが読みあげられました。

3・16・13・27を成功させ、入浴規制をはじめとする労働運動破壊攻撃を打ち破れ

ただちに方針提起に入り、各執行委員より情勢報告と「83春闘を中心とする闘いについて」次のとおり提案されました。

一、83春闘、「人勧凍結」粉碎・年度末手当獲得の闘い。

① 新賃金、年度末手当要求は団体交渉を軸に、全体情勢を見極め実力闘争を配置して闘う。
② 総評の三月〜四月行動に積極的に参加して闘う。

三、中江選挙闘争の強化と推進について
全組合員の奮闘により、中江勝利に向け飛躍的前進を勝ちとっている。告示まであと31日、三月〜四月全組合員総決起・総行動で船橋市内を駆けめぐり、中江選挙闘争勝利を勝ちとろう。
三、58・X貨物合理化・内達一号改悪をはじめとする乗務員合理化、「運転適性検査」反対の闘い。

「20万人体制」に向けた、貨物全廃の大合理化、協約協定改悪により乗務員の運用効率を高める攻撃、さらには「不適格者」をつくり出し配転、要員削減を意図する「運転適性検査」導入に対し、次のとおり取り組み。

- ① 58・X貨物合理化粉碎に向け、あらゆる戦術を配して貨物関係支部を中心に全力で闘う。
- ② 「運転適性検査」に反対し四月一日強行実施阻止に向け闘う。
- ③ 乗務員合理化については、早急に組合要求を申し入れ、全組合員の意志統一と組織体制の確立をはかり、大衆交渉などの闘いを強化する。
- 四、組織強化・拡大・動労大改革・国労共闘・家族組合結成について。
- ① 職場闘争の再構築をはかり、本部一支部間の指導体制の強化をはかる。
- ② 動労「千葉地本」解体一動労大改革の取り組みを強化する。
- ③ 国労共闘・連帯行動の積極的追求をはかる。
- ④ 四月上旬目途に家族組合を結成する。

五、「国鉄再建監理委員会設置法案」反対を中心とする「職場規律の厳正」攻撃粉碎の闘い。
① 入浴闘争については、職場集会などを開催して意志統一をはかり、三月十四日以降、時間内入浴規制と対決し国労共闘のもと次のとおり闘う。

- 全組合員は、15日始発・始業時より、17日24時まで時間外・休日労働の拒否行動を実施。
- 乗務員は、15日始発時より、17日24時まで回復運動拒否など非協力行動を実施。
- ② 「国鉄再建法」反対の闘いは、社会党・総評の中央行動に参加し83春闘と結合して闘うこととし、3・31官民統一ストを中心とする三月下旬の闘いの準備体制を確立する。

六、労農連帯・三里塚二期阻止の闘い。
「一坪再共有化」土地を金に換える」運動に絶対反対の立場から、敷地内農民と連帯し、① 3・27現地集會に全力で決起し、② 北原選挙必勝に向け成田支部を中心に取り組む。

七、衆・参両院議員・統一地方選挙闘争。
中江一北原選挙を軸に、動労千葉推薦全候補の勝利に向け組織をあげて闘う。
以上の提案に対し、活発な討論の後、暫定予算を含め満場一致で確認、決定されました。
最後に組織歌、団結ガンバローをもって成功のうち委員会を終了しました。